



2009年2月期 決算説明資料

スター精密株式会社

<http://www.star-m.jp>

証券コード 7718

本資料にて記載している業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。そのため、実際の業績は様々な要素により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

■当期の概況	P2	■設備投資	P10
■財務情報	P3	■貸借対照表	P11
■事業別売上高	P4	■キャッシュ・フロー等	P12
■事業別概況		■株主還元	P13
・特機事業	P5	■中期戦略	P14
・コンポーネント事業	P6	■経営指標の推移（過去10年間）	P15
・工作機械事業	P7	■参考：事業および取扱い製品	P16
・精密部品事業	P8		
■事業別営業利益	P9		

前期比で減収減益

■ 売上高	： 569億円	➡	△22.9% (前期比)
■ 営業利益	： 85億円	➡	△41.7% (")
■ 経常利益	： 89億円	➡	△41.2% (")
■ 当期純利益	： 43億円	➡	△46.3% (")

- ✓ コンポーネント事業は前期比で増収増益
- ✓ 景気悪化の影響により工作機械事業、特機事業とも前期比で大幅な減収減益

(金額:億円)

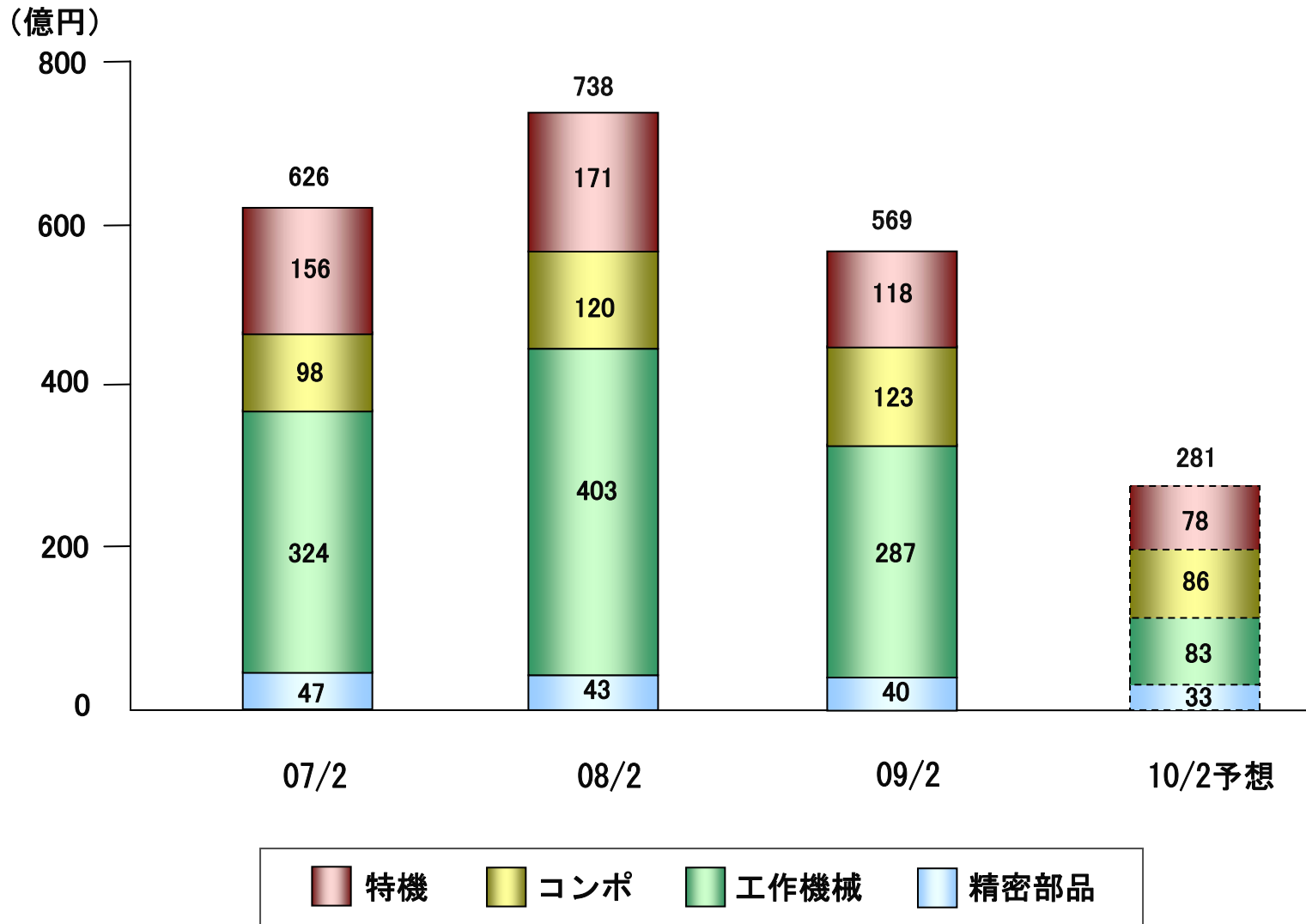
	2008年2月期 実績			2009年2月期 実績			2010年2月期 予想		
	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)	金額	利益率 (%)	対前期比 (%)
売上高									
特機(大型プリンタ)	34		△ 14.5	23		△ 31.2	-		-
(小型プリンタ)	137		18.3	94		△ 31.1	78		△ 17.0
計	171		9.9	118		△ 31.1	78		△ 33.5
コンポーネント	120		22.8	123		2.4	86		△ 30.0
工作機械	403		24.1	287		△ 28.7	83		△ 71.1
精密部品	43		△ 8.2	40		△ 7.2	33		△ 18.6
合計	738		17.9	569		△ 22.9	281		△ 50.7
営業利益									
特機(大型プリンタ)	△0	△ 2.9	-	△ 5	△ 22.5	-	-	-	-
(小型プリンタ)	40	29.7	42.8	21	22.5	△ 47.8	6	7.6	△ 71.8
計	39	23.2	47.7	16	13.6	△ 59.8	6	7.6	△ 62.5
コンポーネント	2	2.0	△ 46.1	12	10.0	425.6	△8	△9.2	-
工作機械	119	29.7	42.0	73	25.5	△ 38.8	△23	△27.7	-
精密部品	8	19.5	△ 31.4	5	13.2	△ 37.1	△1	△5.5	-
消去又は全社	△ 23			△ 21			△ 18		
合計	146	19.8	40.3	85	15.0	△ 41.7	△45	△16.0	-
経常利益	151	20.5	39.7	89	15.7	△ 41.2	△43	△15.3	-
当期純利益	80	10.9	15.2	43	7.6	△ 46.3	△35	△12.5	-

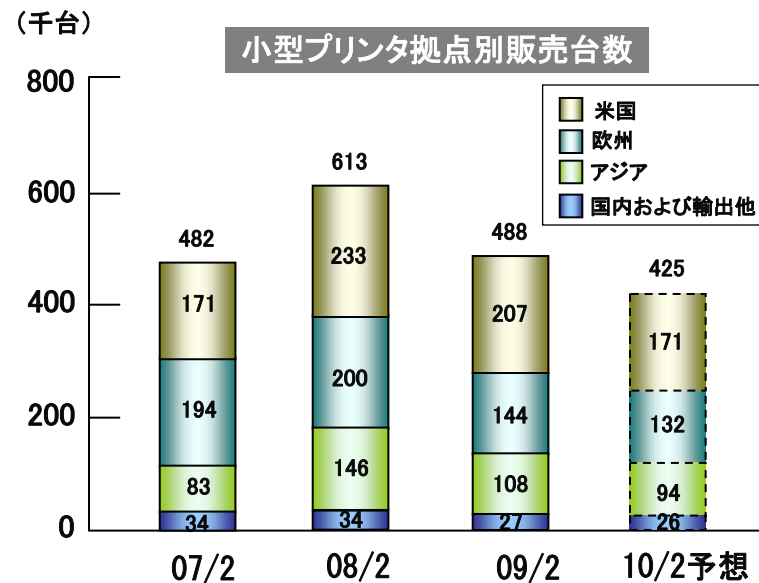
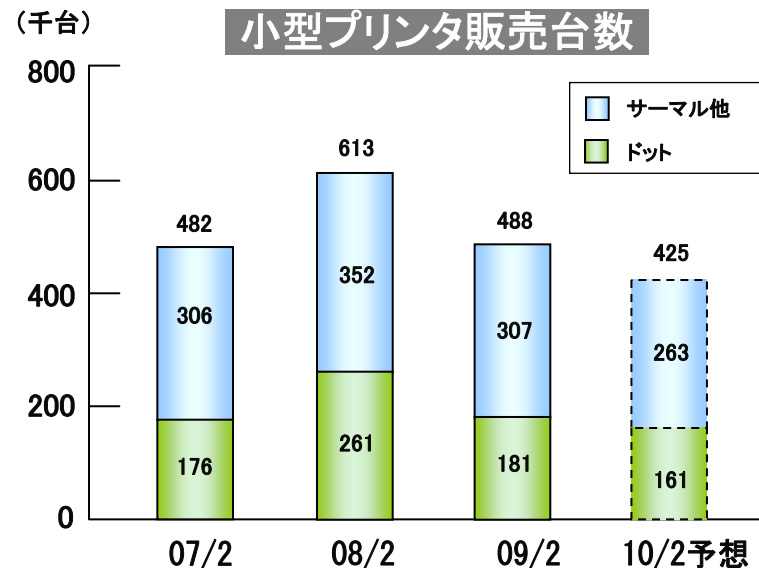
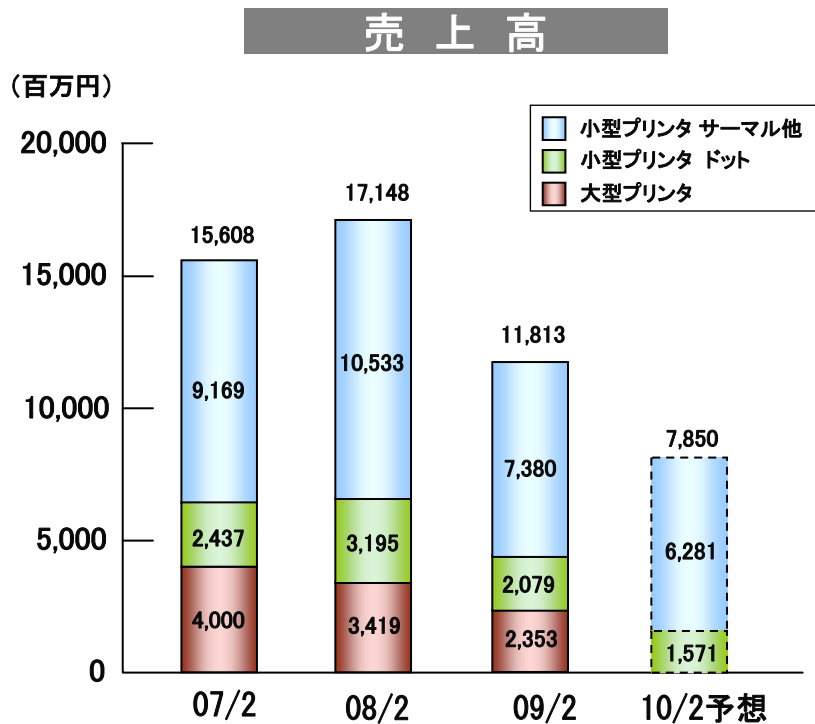
ROE(%)	12.8	7.3	△7.0
1株当たり配当金	56円	45円	22円
DOE(%)	4.7	3.8	2.1

※ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本(期首・期中平均) × 100(%)

※DOE(株主資本配当率) = 普通株式に係る1株当たり個別配当金(年間) ÷ 1株当たり連結純資産(期中平均) × 100(%)

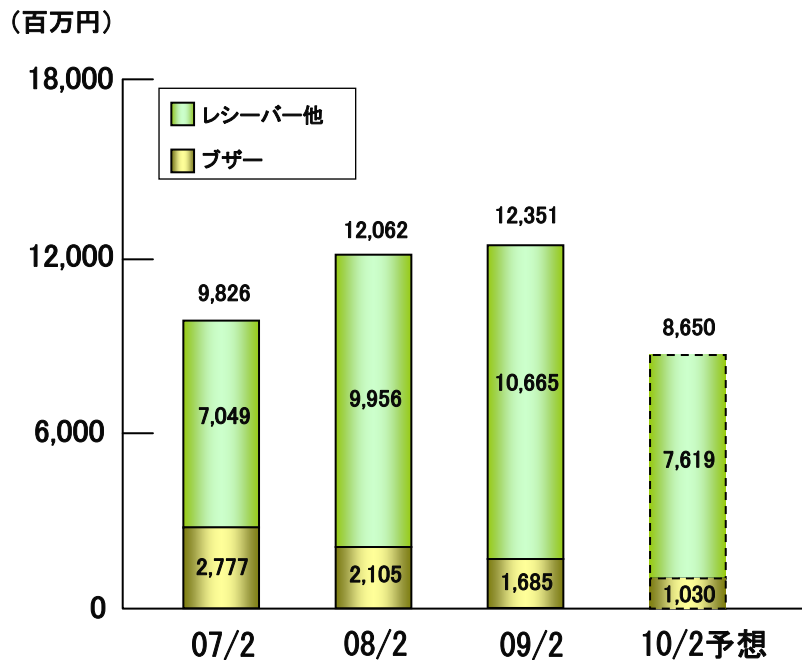
為替 レート	US\$	117.84	103.44	(予想) 95.00
	EUR	161.24	152.41	(予想) 120.00





・POS市場などで設備投資意欲が減退するなど厳しい事業環境が続くとともに為替の影響もあり、売上は減少。

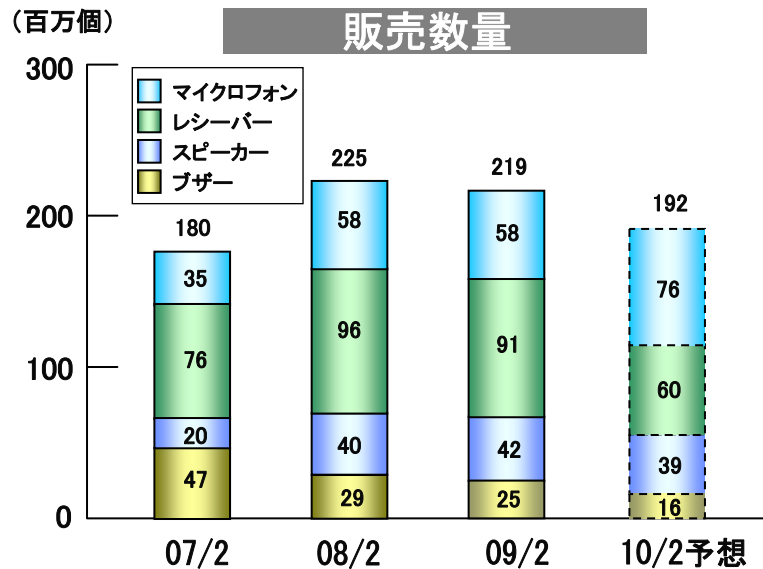
売上高



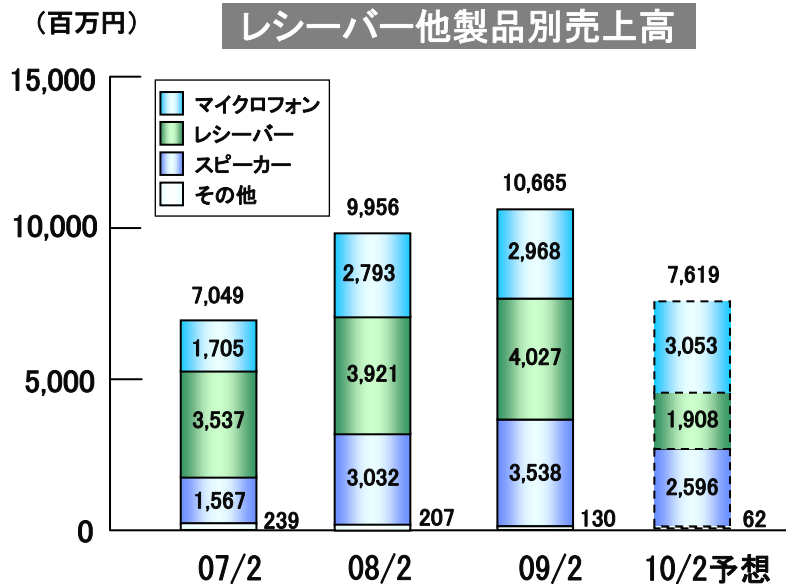
(注) レシーバー他：レシーバー、マイクロフォン、スピーカー、その他

・携帯電話向けでは、中国、インドなどの市場が加入者の増加により成長するなか売上を伸ばすも、期の終盤にかけて携帯電話メーカーの急激な生産調整の影響を受ける。

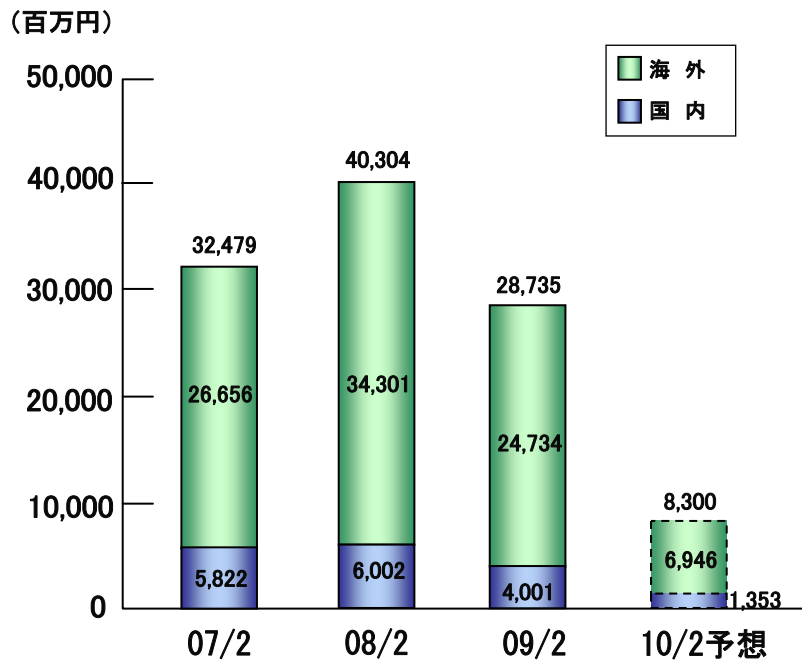
販売数量



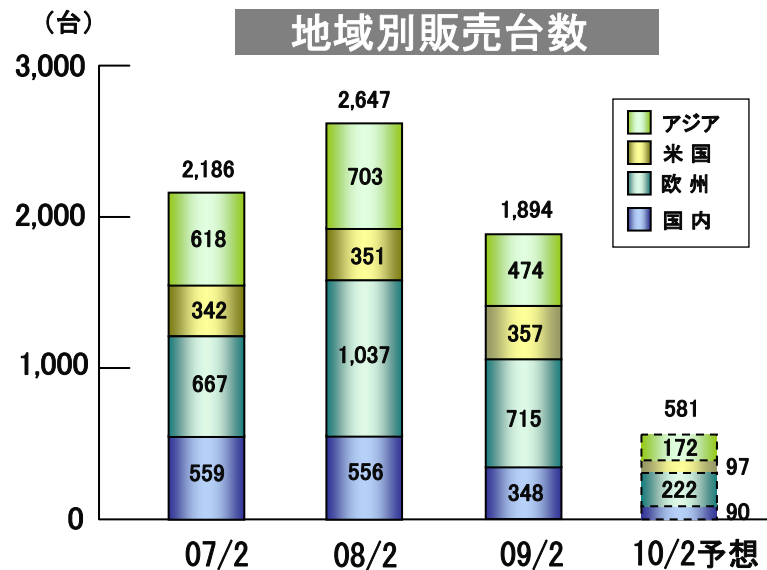
レシーバー他製品別売上高



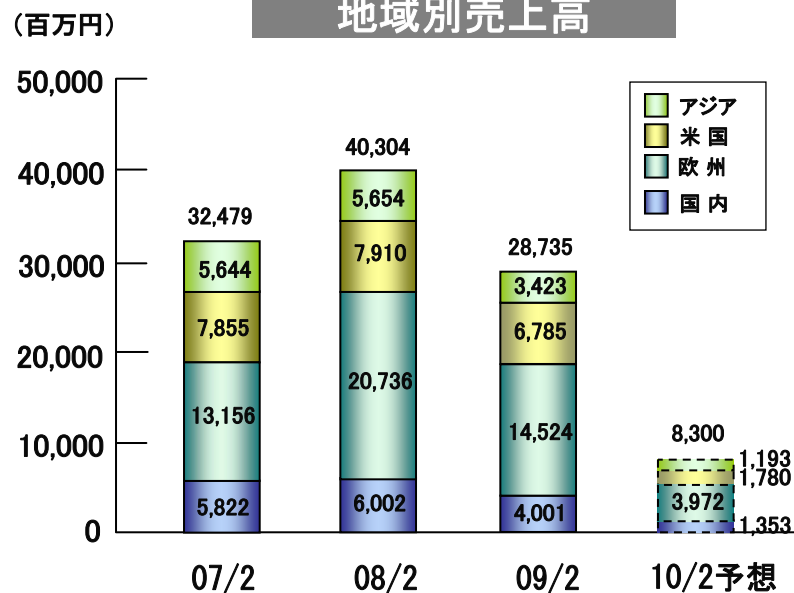
売上高



地域別販売台数

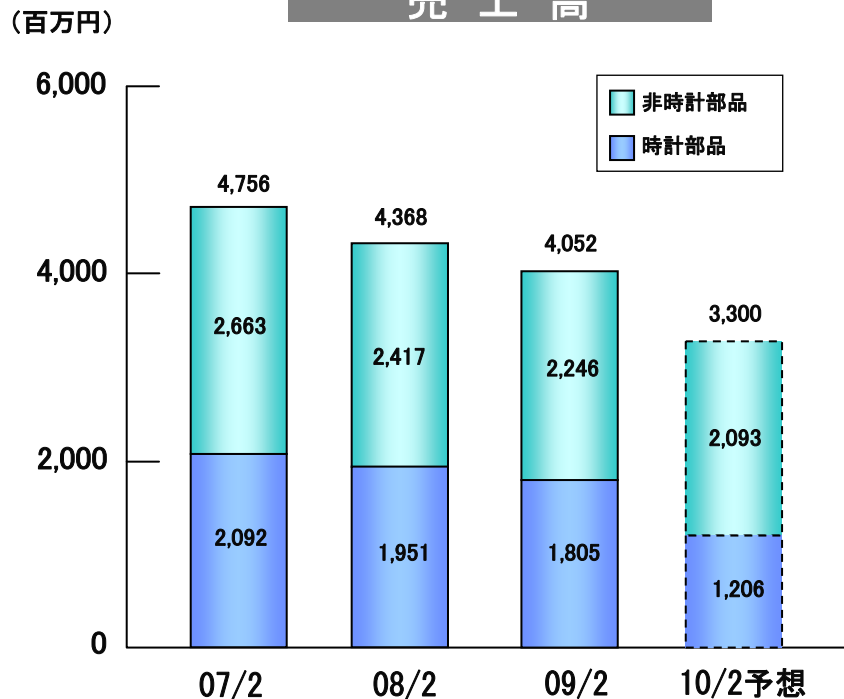


地域別売上高

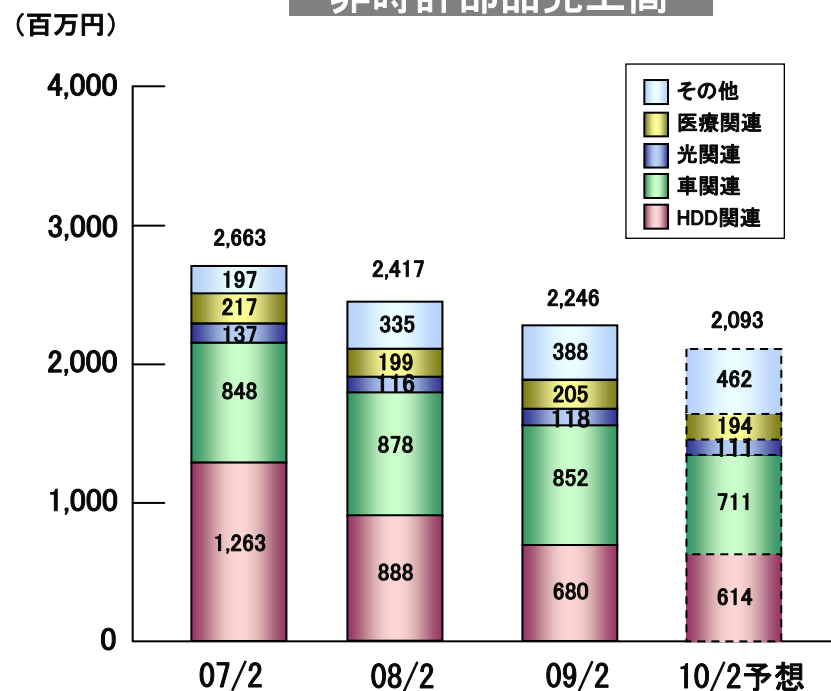


- ・米国市場では、景気の影響を受けにくい医療機器分野向けが堅調に推移し、台数ベースの売上は前期並みとなる。
- ・欧州、国内、アジア市場での売上は、期の後半より自動車業界向けをはじめ電機業界向け、一般機械向けで大幅な落ち込み。

売上高

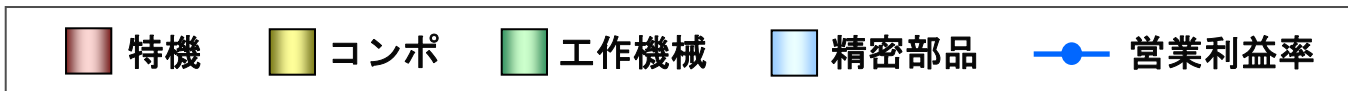
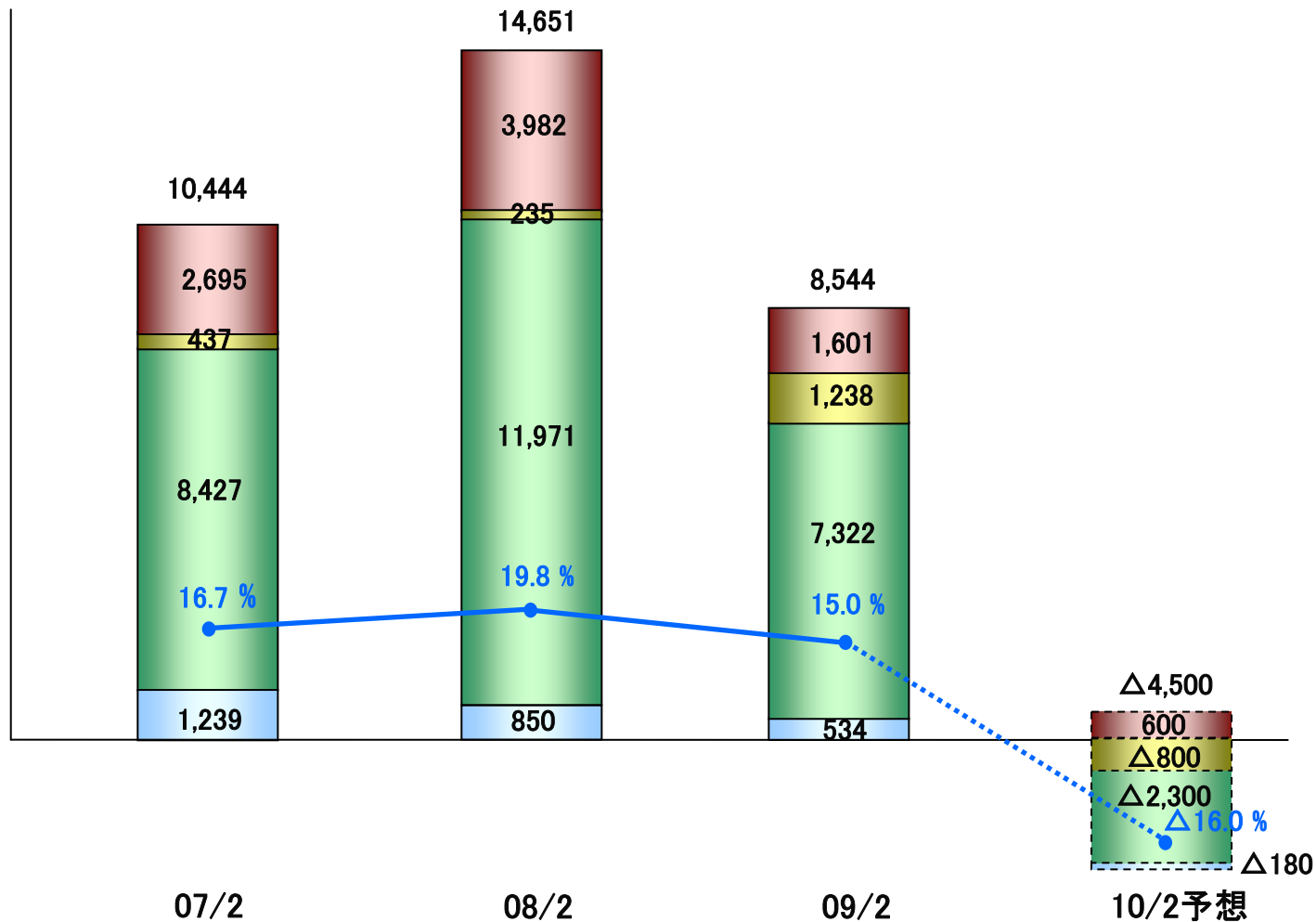


非時計部品売上高

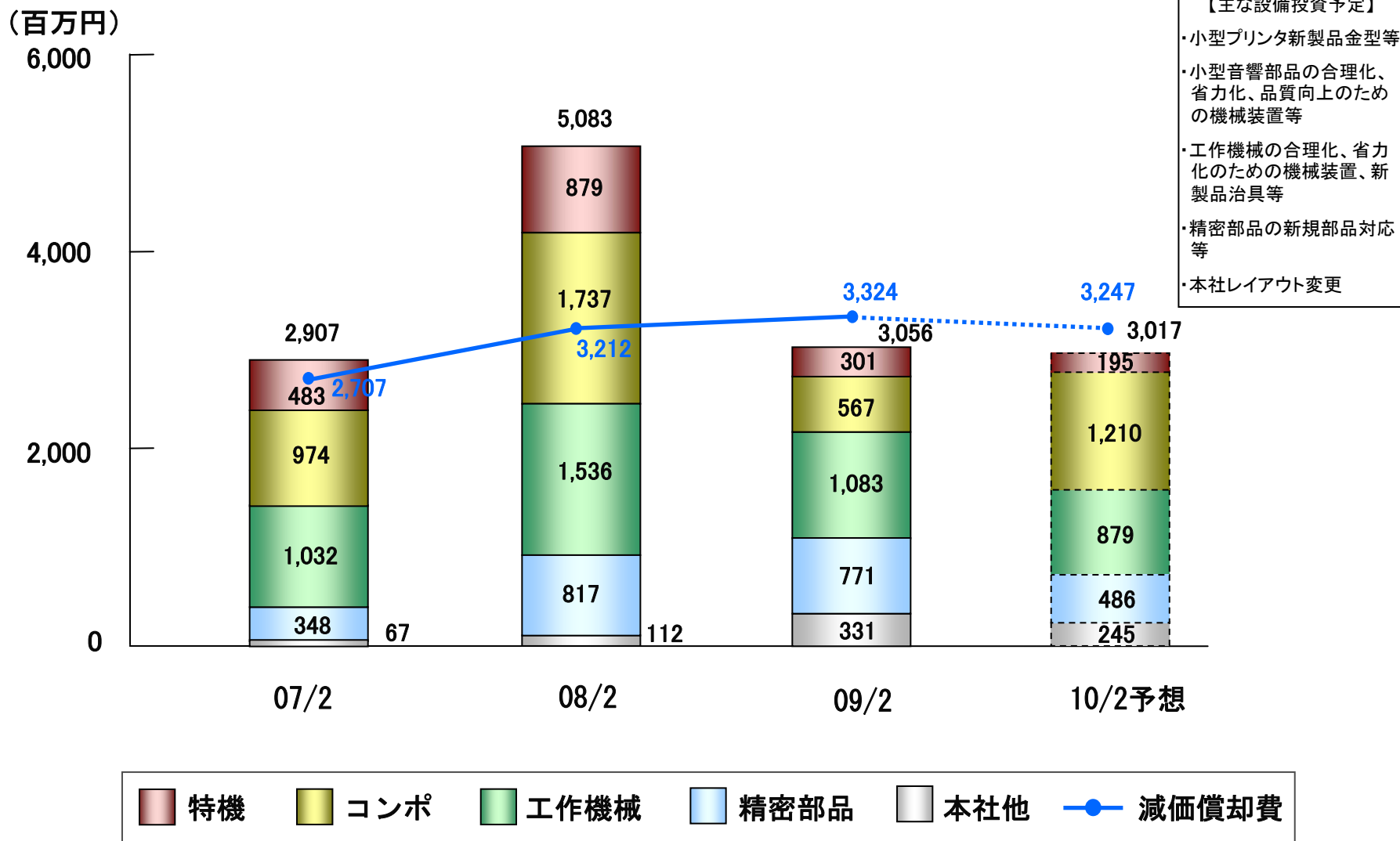


- ・時計部品は、腕時計メーカーの急激な生産調整の影響を受け、売上は減少。
- ・非時計部品も、HDD部品で携帯型音楽プレーヤー向けが伸びず、売上は減少。

(百万円)



※営業利益合計は、消去又は全社控除後



(金額：百万円)

		08年2月期 実績		09年2月期 実績		10年2月期 予想	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産の部	現金	22,421	26%	16,007	25%	15,900	27%
	棚卸資産	15,436	18%	15,489	24%	11,400	19%
	その他流動資産	25,378	29%	13,265	21%	12,800	22%
	流動資産計	63,235	73%	44,761	70%	40,100	68%
	有形固定資産	17,727	21%	15,168	23%	15,100	26%
	その他固定資産	5,412	6%	4,275	7%	3,800	6%
	固定資産計	23,139	27%	19,443	30%	18,900	32%
	資産合計	86,375	100%	64,204	100%	59,000	100%
負債の部	買掛金	7,910	9%	3,248	5%	2,100	4%
	短期借入金	-	-	2,000	3%	4,000	7%
	その他流動負債	11,166	13%	5,511	9%	4,085	7%
	流動負債計	19,077	22%	10,759	17%	10,185	18%
	固定負債計	696	1%	458	0%	400	0%
	負債合計	19,773	23%	11,218	17%	10,585	18%
純資産の部	純資産合計	66,601	77%	52,986	83%	48,415	82%
負債純資産合計		86,375	100%	64,204	100%	59,000	100%

キャッシュ・フロー

(金額：百万円)

	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,711	10,666	6,151	2,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,168	△ 8,072	△ 1,314	△ 2,800
フリーキャッシュ・フロー	7,542	2,593	4,837	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,330	△ 2,151	△ 9,076	800
現金及び現金同等物の期末残高	21,196	21,824	14,610	15,000

財務指標

	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
総資産回転率	0.9回	0.9回	0.8回	0.5回
自己資本比率	79.9%	76.2%	81.5%	80.8%
自己資本当期純利益率(ROE)	12.2%	12.8%	7.3%	△7.0%
総資産経常利益率(ROA)	15.2%	18.7%	11.9%	△7.0%
1株当たり当期純利益(EPS)	131.09円	150.74円	85.66円	△74.52円
1株当たり純資産(BPS)	1,137.05円	1,227.59円	1,114.21円	1,015.09円
株主資本配当率(DOE)	3.0%	4.7%	3.8%	2.1%

研究開発費

(金額：百万円)

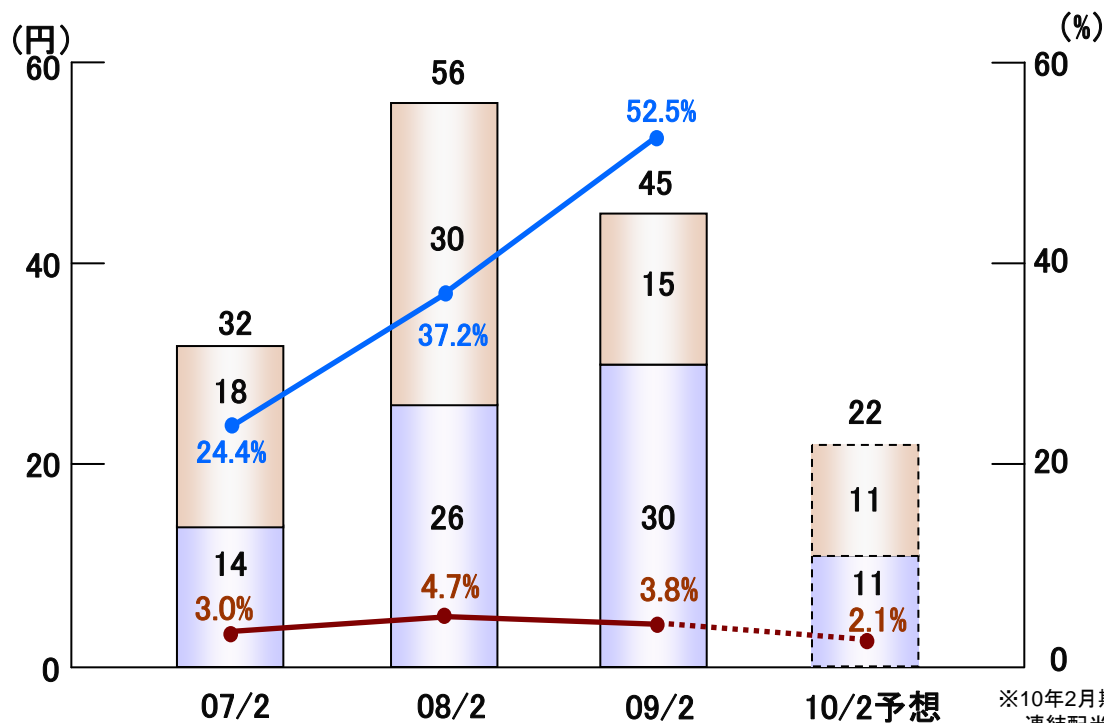
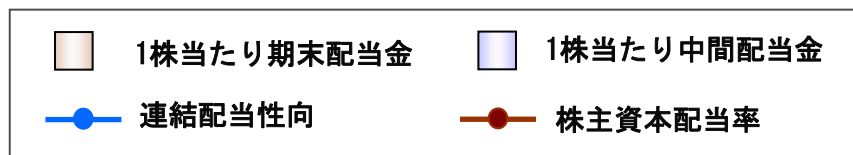
	07年2月期 実績	08年2月期 実績	09年2月期 実績	10年2月期 予想
研究開発費	2,145	2,213	2,054	2,023

■方針

- ・資本効率の改善により企業価値と株主利益の向上を目指す。
- ・株主還元政策は配当を主体として、自社株買いは継続的かつ機動的に実施する。
- ・保有する金庫株は適正規模の事業投資資金(事業提携・M&A)を確保し、それを上回る金額は積極的に消却する。

■目標値

- ・連結配当性向……40%以上
- ・株主還元性向……60%以上
- ・株主資本配当率……6%以上



※10年2月期は純利益がマイナスとなるため、連結配当性向を算出しておりません。

「選択と集中」と経営資源の最適配分により
さらなる収益性の向上と成長性の拡大を追求するとともに、
一層の株主還元の充実を図ることにより、
グローバルな持続型優良企業を目指す。

収益性の追求

- ・グローバルニッチ市場での高シェア獲得
- ・収益性の高い「製品」と「市場」への経営資源の集中投資
- ・高付加価値製品の創出

成長性の拡大

- ・新興国市場における販売体制の強化
- ・海外生産拠点の活用による最適な生産体制の構築
- ・コア・コンピタンス強化のための事業提携およびM&A

CSRの推進

- ・株主還元の充実
連結配当性向:40%以上
株主還元性向:60%以上
DOE:6%以上
- ・内部統制システムの構築によるコンプライアンス強化
- ・環境配慮型製品の開発

経営指標の推移(過去10年間)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)		経常利益 (百万円)		当期純利益 (百万円)		EPS (円)	ROE (%)	DOE (%)	1株当たり 年間配当金 (円)
			利益率(%)		利益率(%)		利益率(%)				
2000年2月期	44,913	4,552	10.1	3,591	8.0	2,702	6.0	47.84	6.5		7.0
2001年2月期	52,304	6,352	12.1	6,477	12.4	3,273	6.3	57.91	7.3		10.0
2002年2月期	43,265	4,063	9.4	4,213	9.7	577	1.3	10.21	1.2		10.0
2003年2月期	38,611	2,407	6.2	1,874	4.9	434	1.1	7.77	0.9	1.2	10.0
2004年2月期	43,331	3,549	8.2	3,593	8.3	2,425	5.6	44.12	5.4	1.3	11.0
2005年2月期	49,689	6,343	12.8	6,357	12.8	3,775	7.6	70.13	8.2	1.7	15.0
2006年2月期	54,788	8,108	14.8	8,386	15.3	5,151	9.4	95.60	10.1	2.2	21.0
2007年2月期	62,670	10,444	16.7	10,862	17.3	7,012	11.2	131.09	12.2	3.0	32.0
2008年2月期	73,883	14,651	19.8	15,170	20.5	8,080	10.9	150.74	12.8	4.7	56.0
2009年2月期	56,952	8,544	15.0	8,923	15.7	4,338	7.6	85.66	7.3	3.8	45.0
2010年2月期(予想)	28,100	△ 4,500	△ 16.0	△ 4,300	△ 15.3	△ 3,500	△ 12.5	△ 74.52	△ 7.0	2.1	22.0

事業	取扱い製品	
特機	小型プリンタ カードリーダーライタ	
コンポーネント	小型音響部品 (電子ブザー、マイクロフォン スピーカー、レシーバー)	
工作機械	CNC自動旋盤等 工作機械	
精密部品	腕時計部品 通信機器用・自動車 用・医療用等部品	